

新人研修

平成 27 年 10 月 16 日（金）

看取りの看護、6ヶ月フォローアップ研修が行われました。

看取りの看護では、緩和ケア認定看護師より臨終時の看護師の役割、家族、患者の心理とその援助についてロールプレイングをまじえた研修を行い、その後緩和ケア、エンゼルケア委員より、臨終を迎えた患者や家族の看護を学びました。また、6ヶ月フォローアップ研修では困ったこと、ヒヤリ・ハット事例を話し合いました。

10月16日	新人研修
8:30	オリエンテーション開会の挨拶
8:35~11:30	看取りの看護 岩井久代 認定看護師
11:30~12:15	昼休憩
12:15~13:30	臨終を迎えた患者の看護 緩和ケア・エンゼル 原田師長、河塚
13:30~16:00	6ヶ月フォローアップ研修
16:00~16:30	記録と反省会
16:30	閉会



新人教育 看取りの看護



平成27年10月16日
緩和ケア認定看護師
岩井久代



自分の大切なものを捨てていく行動はととてもつらかった。



6ヶ月フォローアップ研修
1グループ

太田 越 優美
木野 亜美
泉地 香里
富田 和乎

3
1
2
4

困ったこと
勤務時間内に仕事が終わらない...

改善策

- ①メモ用紙を使って順番立てる
- ②タイマーを使用する
- ③ワークシートにもマーカーを引く
- ④早めに助言を求める

申し送りがうまくできない...

- ①シミュレーションする
- ②情報収集
- ③考えるクセをつくる
- ④コピー、切、貼、貼る (個人ワークシートに...)

自分のカートで患者が倒れて転倒

- ①処置中はカートを病室内に入れる
- ②様々な可能性を考慮する

安全帯使用中、解除中の困り

- ①付き添いの考慮、詰所に連れて行く
- ②スタッフ間で相談する

家族の理解不足の把握

- ①説明以上で再度勧告する
- ②注意書きの札を持って行く

隔日の薬を出した

- ①薬をすりつぶし回収する
- ②290で声出し、リフィルチェック

インスリンの指示が変更になった

- ①Drに確認
- ②指示書は必ず出し直す
- ③自分の目でちゃんと見直す

内服薬の管理

- ①あずかり薬の札を作った

みんなおしえて!!

2グループ
鎌谷 国野 中 吉岡

困ったけど良い解決法を教わった

- ・決め打ちインスリンを運出スタッフがしてくれと思い込んでいた
→行動も起こす前に自分が今から何をするかを声に出すことで間違い予防になる
- ・血圧に応じて投与量を変更する昇圧剤使用中の患者の看護
→急変に気づきにくい夜勤帯では(バイタルが安定している場合)

申し送り中わからない言葉が出た時

- わからない言葉をメモしておき、とりあえず申し送りを全て聞く。申し送りの後でできれば一時間以内に調べておく。
- ・短時間で申し送るために
→ワークシートに書いていることは言わずに指示変更があったこと、使用薬剤の種類・時間、次勤務者にしておいてもらいたいことを簡潔に伝える

ヒヤリ・ハット

- ・皮下持続吸引ドレーン・SBドレーン挿入患者のインシデント
- ・内服薬自己管理による過剰誤薬インシデント
- ・業務に追われて、予定時間内にすべきことを忘れそうになった
- ・飲み合わせの悪い薬と食べ物
→先輩看護師の助言により気付くことができた。

まとめ

困ったことが他の階と同じなこともあれば、違ったこともあり、情報を共有できたくさん学ぶことができた。

3グループ

天野 華織
三角 久美
大谷 志水奈

困ったこと

・通知患者者の対応
⇒ 根拠よく相対する事を
否定せず関わり対応。

・TEL対応
⇒ わからないときは折り返し
TEL or 誰かに聞いてもらう。

・Noコール対応
⇒ 優先順位をつける。
わからないからたたく。

対処・解決法

・医療用語・略語とか
⇒ わからないときは、先輩
と先輩に尋ねる。

・生薬使う前に血圧を測って良かった。
(もしも患者が血圧低い
気になったら...?)
⇒ どうして生薬使う前に
血圧測るか 必要か 薬
根拠が分かっていてと習慣化
できる。
(例: 生薬を使うと血圧が
下がる可能性がある)

・人工呼吸器装着の患者さん
たちが退室前の検査の時
安全帯を両手首に装着している
患者さん:「はねて、はねて、
手首をはねて目も開く。
はねてあげたいけど
危ない...」
⇒ 患者さんの状態が落ちて
おり、看護師が患者さんの
目を開く時は、安全帯をはずす。
患者さんは、今自分に起きている
状態を把握できず、安全帯
をはずさないといけないので、
押さえるMSに対しては、
積極的にコミュニケーション
をとることがあります。
分らない言葉や説明の
内容を、自分の情報整理を
禁ず。患者さんに安心感
を伝えることが重要です。

困ったこと

・施設の手帳、メール
の対応の時間、入退院の方法
会計、記録の添、集約の流れ

・物品の出し
名称、物、使用方法

・PCシステムの違い、
入力の仕方の違い、情報処理の
やり方

・感染予防対策
のやり方

対処・解決法

⇒ 先輩から、大事なお話を
を聞き、それに添って
申し込む。

⇒ 既往歴に必ず確認
知識をつける。
先インスリンに確認

⇒ 書庫においておくのを確認



感想

✚ 看取りの看護研修

- ・ロールプレイングはすごく勉強になった。患者、家族の思いを理解することができて良かった。情報を聞き出すことが難しかった。
- ・患者さんの希望する最期の迎え方をコミュニケーションの中で感じ取り、必要な情報やケアを提供できるようにしたい。
- ・看取りの看護研修では患者家族に寄り添い傾聴していく姿勢が大切だと実感した。
- ・エンゼルメイクについても今後学びたい。
- ・死後の処置では実際に亡くなる前からの看護師のやりとりが見えてとても参考になった。

✚ フォローアップ研修

- ・なかなか話す機会のない他の階のメンバーと意見を共有できて良かった。
- ・6ヶ月フォローアップ研修ではヒヤリ・ハット、困ったこと、他部署のやり方なども知り、また相談できた。

など、多くの学びがあり、いい研修ができたようです。お疲れ様でした。

次回はがん化学療法・呼吸器の取り扱い、事例検討・リフレッシュ研修です！